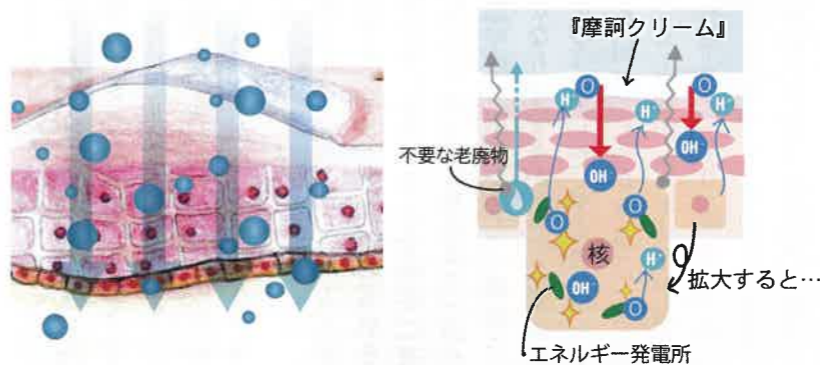


ます。どうしてかというところ、全身に情報を伝える要になっている「督脈」というケイラクが背骨に沿って通っているからで、そこに塗ると頭からの信号がすみずみに届きやすくなるんです。カラダが早くラクになるし、ツライ状態は早く抜け出せた方がいいですからね。

このように人や土地に「電子に満たした状態」のことを、物理学者で電気技術者でもあった榎崎卓月という人が「美感電圧」と表現しています。美感電

イオン化ミネラルの働き(イメージ図)



イオン化したミネラルが、「酸素」や「電子」といったさまざまな形で生命活動を助けていきます。

圧が高いと、土地は生命がイキイキするし、人は生命力があつて輝いて見えるものです。それをカタカムナ研究という形で遺されているんです。こういう土地はイヤシロチと言つて繁栄の条件でもありませんし、神社が清々しいのも電子に満ちているからとも言えます。逆に気が枯れて淀んだ状態をケガレとかケガレチと言つてしょうか？日本では古来、電子の仕組みを知っていたんですよ。

『摩訶クリーム』は電子のかたまりのようなもので、美感電圧を高めるから元気な状態を取り戻せるし、「氣」に対する感受性の高いプロの方々「手放せない」と言つてくれるんだと思います。先ほどお伝えした「パワースポット」とか「エネルギー体みたいなもの」というのはそういう意味なんです。

編：弊社の創業者である近藤洋一も、「美感電圧」が高まるかどうかを、美と健康を左右するひとつの指標にしていたんですよ！そして実際、私も『摩訶クリーム』を使い続けてきて確実に肌の輝きが変わつてきたことを実感しま



『摩訶クリーム』を塗ると、その生命エネルギー(イオン化ミネラル・電子)が体内に届く。写真は『摩訶クリーム』を写した様子。

すし、みんなもそう言つてくれます(笑)。

人は、ミトコンドリアが発電した電気信号で活動する生き物だという視点から見ると、『摩訶クリーム』を肌に塗ると不足したエネルギーがチャージされるという説明がすごく腑に落ちます。

篠原さん「鍼灸の神さまと言われていた濱添岡弘先生が、『摩訶クリーム』の力を解明したいとのことで、生命エネルギーを光としてとらえる特殊な機械で『摩訶クリーム』を撮影したら、クリーム全体が発光していたんです。「これが『摩訶クリーム』の生命力の源だろう」と濱添先生はおっしゃっていましたね。

摩訶不思議な素材を 結集させて 「つくられた」クリーム

編：具体的な主原料についても改めてお聞かせください。3大成分の「聖徳石・珍珠・素粒子磁気液」は一般的に耳慣れないですが、これらがミネラルを供給して「美感電圧」を高めているのですか？

篠原さん：そうですね。聖徳石は、明治政府が初めて薬石と認めて、戦中には南方に向かう人たちの体調管理に持たせたといわれるものです。昔、この岩盤を通つた水を山から汲んできて、それを「摩訶」と呼んで人を癒していたという方がいたんですよ。その逸話と、サンスクリット語で「マハラジャ(王様)の、マハ(唯一)から『摩訶クリーム』の名前をつけました。希少なミネラル源です。

そして「珍珠」というのはチベットで門外不出の秘伝中の秘伝だったもので、中国で高貴薬と呼ばれていたものです。それをチベット仏教会トップの高僧が「全部見て覚えて帰るなさい」と言つて、あり得ないことにチベッ

過去に掲載した「ガイアの光」はこちらからご覧いただけます！(※掲載していない記事もございます)
<https://www.thd-web.jp/blog/category/gaia/>



ト医学会医学校と珍珠工場を案内してくださったのです。そのとき私は、日本で再現することを前提に100種類の生薬と30種類の薬石を頭に叩き込んだんですよ。

素粒子磁気液は、理化学研究所が戦前から戦中にかけて研究を重ねていた素材で、火山ガスに含まれる磁気エネルギーを水に吸着させた水溶液です。拮抗した磁場同士がぶつかり合いながら躍動する「ゼロ磁場」のような性質があつて、生命力にスイッチを入れて活性化させるので、「生命の着火剤」と言われていたそうです。地磁気を供給することで、生体磁場(バリア)を整えて強化してくれる働きもあるんですよ。

「生命」のことをサンスクリット語で「ジーヴァ(Jivas/Shiva)」なのですが、この言葉は同時に「拮抗した極と極がぶつかり合いながら躍動すること」を意味します。だから素粒子磁気液の性質は、まさに生命そのものなんです。

編：あらゆる東洋の叢智を結集してできた『摩訶クリーム』の働きと、ご愛用のプロの施術家さんたちがおっしゃっていた体感が全部つながっていますね。

最後に、読者の方々へのメッセージを頂戴できますか？

篠原さん：『摩訶クリーム』が完成したばかりの頃、ある方に「すごいものを作り出したね、あのクリームは神の国から降つたもので、この地獄の世に咲く白い百

合の花のような存在です。だから気をつけて扱つた方がいいですよ」と言われました。たしかに「天につくらされた」ようなものだからか、このクリームは私利私欲で扱おうとする人や疑心暗鬼な人を避けるんです。面白いなあと思います。

人はどんなときでも赤ちゃんと透き通つた魂でいることが必要で、いつも「現状がベスト」だとして全力を尽くすことが大事です。キレイな魂を守ることが、ときに勇気がいりますが自分の大事な魂を切り売りしたらダメ。本当の意味の強さが必要なんです。そういう人を心の底から応援したいいつも思っています。私もそうして助けられてきましたから。

編：最近、取材でお会いした方が「もともと生命には元気になる力があるの。『摩訶クリーム』はそれを応援してくれるのよ」とおっしゃっていたのを思い出しました。25年以上もご愛用されている93歳で現役の先生です。私もその方のように与えられた生命を全うするために使わせていただこう！と改めて思いました。今後ともこのクリームが必要な方々に届くように、微力ですがお手伝いさせていただきますね。本日は貴重なお話をありがとうございました。

(文責：高木みり)

毎回、大盛況です！

お肌が喜ぶ『摩訶ゴールドクリーム』美顔体験会

東京・5/24(金)、5/31(金)

京都・4/19-20(金・土)

お顔をもみほぐすことで美肌をつくる大人気の体験会。株式会社漢方堂本舗の篠原朱門さんからコツを伺うとご自宅でのセルフケアも断然楽しくやる気もアップします♪

■時間：お1人様 約15~20分 ■参加料：無料

※期間中、お一人様1回までとさせていただきます。ご了承くださいませ。
 ※ご予約不要ですが、ご来店の際の順番待ちをさせていただく場合がございます。
 ※施術前にメイクを落としていただきますので、メイク道具をご持参くださいませ。



篠原朱門さん

株式会社漢方堂本舗 代表取締役社長 篠原 早門さん

漢方堂本舗を設立し、東洋医学研究所として治療に専念しながら、中国政府からの特別招待を受けて訪中。その後、その研究から中国国家民委学術委員会の榮譽賞、中国チベット対外文化交流協会榮譽賞を授与されるとともに、北京中央民族大学文化交流研究所より民族文化・医学研究員に認定される。平成8年に『摩訶ゴールドクリーム』を開発、平成16年に特許を取得(第3513874号)。今日にいたるまで人々の健康に寄与する開発と活動に専心している。



インタビューで紹介された商品については、次ページをご覧ください。

